

平成28年度第6回 医療法人社団主体会倫理委員会 会議記録の概要

開催日時	平成 28 年 10 月 17 日 16 時 ~ 16 時 30 分
開催場所	小山田記念温泉病院 第3会議室
出席委員	毛受、森、北村、原、山中、伊藤、浅野、清水、坂(敬略称、順不同)
新規研究計画の審議	
申請者	下地 貴晴
研究名	透析患者の糖尿病群と非糖尿病群における睡眠呼吸症候群と透析日の影響
研究内容 要旨	<p>近年透析患者のSDB(睡眠呼吸障害)が注目されている。その割合は30~50%にも及ぶとの報告もあり生命予後の観点からも早期発見に努める必要がある。</p> <p>透析患者の特徴である、体重変化や毒素の蓄積によるものであるか調査するため、パルスオキシメータと呼吸センサを用いた検査装置による簡易検査を透析前日・透析日・透析翌日の3日間行う。</p> <p>また、糖尿病患者は健常者に比べ発生頻度が1.62倍とされており、今回糖尿病群と非糖尿病群とを分類することにより傾向に差が見られるのかを調べる。傾向を知ることで透析患者のSDBのスクリーニングをより正確におこなえるようにする。</p>
審議結果	条件付承認
意見	<p>通常の診療を超える医療行為を伴う研究ではないので、説明書13,14の記載は不要である。</p> <p>説明書8「研究結果の説明」欄に、本研究で睡眠時無呼吸症候群が疑われた場合は、適切な診察と治療を受けられる手配はするが、通常の診療と同様の保険治療になるため、医療費の自己負担分については患者自身で負担してもらうことを記載する。</p>